

7. 応募図書

(1) 一般の部

■ 街並みデザインの一部 (①及び②) ■

- ①「祇園城通りの街並みデザインアイデア」をA3判用紙2枚に表現する。(表現は自由)
- ②「祇園城通りの街並みデザインアイデア」の設計要旨をA4判用紙1枚(400字以内)にまとめる。

■ 論文の一部 (③) ■

- ③「活性化策」「まちづくり」についての提言をA4判用紙1枚(800字以内)にまとめる。

応募作品の裏側に、

- ①自宅住所、②氏名(ふりがなも記入すること)、③電話番号、④郵便番号、⑤FAX番号(ある場合のみ記入)、⑥生年月日、⑦職業(学生の場合は、学校名)、⑧その他(ご意見等)を明記した紙を貼付の上、持参又は、郵送してください。

(2) 小人の部 (中学生以下)

■ 絵画の一部 (①及び②) ■

- ①「祇園城通りの将来の街」を画用紙に彩色する。(作品の大きさは六つ切り画用紙(約43cm×約31cm)、彩色方法は自由(絵の具、クレヨン、版画など))

■ 作文の一部 (③) ■

- ③「人が来る街」「街にあったらいいな」についての作文を、原稿用紙2枚(800字以内)にまとめる。

応募作品の裏側に、

- ①自宅住所、②氏名(ふりがなも記入すること)、③電話番号、④郵便番号、⑤学年、⑥生年月日、⑦学校名を明記した紙を貼付の上、持参又は、郵送してください。

8. スケジュール

(1) 応募要領の配布

平成18年8月28日から11月2日まで

(2) 質疑受付・応答期間

平成18年8月28日から11月2日まで

(随時、回答いたします。)

(3) 応募作品提出期間

平成18年9月11日から11月2日まで

(4) 入選発表

平成18年12月下旬までには決定

(5) 表彰

平成19年2月3日(土) シンポジウム内

小山市文化センター小ホールにて

9. 応募資格

応募資格は、一切問いませんが日本国内に連絡先がある方に限ります。

応募は個人、法人、グループを問いません。

祇園城通り



10. 審査委員

委員長	瀧澤雄三（国立小山工業高等専門学校建築学科教授・都市景観審議会会長）
委員	白石光昭（国立小山工業高等専門学校建築学科助教授・都市景観審議会委員）
	粕谷圭司（白鷗大学教授・都市景観審議会委員）
	岩田純明（関東職業能力開発大学校建築学科教授・都市景観審議会副会長）
	五十畑充緒（栃木県建築士会小山支部理事・都市景観審議会委員）
	室井松子（小山市立間々田東小学校長・都市景観審議会委員）
	小川 亘（小山市議会議員・都市景観審議会委員）
	柿崎 正（小山市議会議員・都市景観審議会委員）
	清水とみ子（小山市都市整備委員会推薦・都市景観審議会委員）
	諏訪ちひろ（小山市緑化審議会代表・都市景観審議会委員）
	鈴木廣明（小山商工会議所常議員・都市景観審議会委員）
	寺内佳子（図書館関係団体連絡協議会会長・都市景観審議会委員）
	遠藤登代子（とちぎつばさの会小山支部支部長・都市景観審議会委員）
	池澤 昭（栃木県土木部都市計画課長・都市景観審議会委員）
	高瀬晴久（栃木県土木部参事兼栃木土木事務所長・都市景観審議会委員）
	宇賀神静雄（仮称・祇園城通り連絡協議会会長）他連絡協議会より2名

11. 賞

(1) 一般の部

■ デザインの部 ■ ■ 論文の部 ■

最優秀賞	1点	賞状+賞金5万円+5万円相当のおやまブランド品
優秀賞	1点	賞状+賞金1万円+2万円相当のおやまブランド品
特別賞	数点	賞状+賞品1万円相当のおやまブランド品
佳作	数点	賞状+賞品5千円相当のおやまブランド品

(2) 小人の部（中学生以下）

■ 絵画の部 ■ ■ 作文の部 ■

最優秀賞	1点	賞状+クオカード2万円+図書カード1万円
優秀賞	1点	賞状+クオカード5千円+図書カード5千円
アイデア賞	1点	賞状+クオカード5千円+図書カード5千円
特別賞	数点	賞状+図書カード5千円

12. 応募作品等の取り扱い

- イ) 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、主催者及び事業者は、応募されたデザインアイデアの公表等に当たって、応募作品を自由に使用することができます。
- ロ) 応募作品は返却いたしませんので、あらかじめご了解願います。

13. 質疑応答の方法

- イ) 質疑は、質疑期間において、窓口、電話、FAX等により行います。
- ロ) 担当者が不在の時は、別の者が内容を確認した上で、改めてこちらから回答いたします。

14. 応募図書の提出

- イ) 応募内容は、未発表のものに限ります。
- ロ) 応募図書は、提出期限内に一括し、締切日までに必着するよう提出して下さい。
- ハ) 事務局に持参する場合は、提出期限内の土日祝祭日を除く、午前8時30分から午後5時までとします。
- ニ) 提出された後の応募図書に対する応募者の閲覧、追加、修正は出来ません。

15. 失格

次に該当する場合は、失格とします。

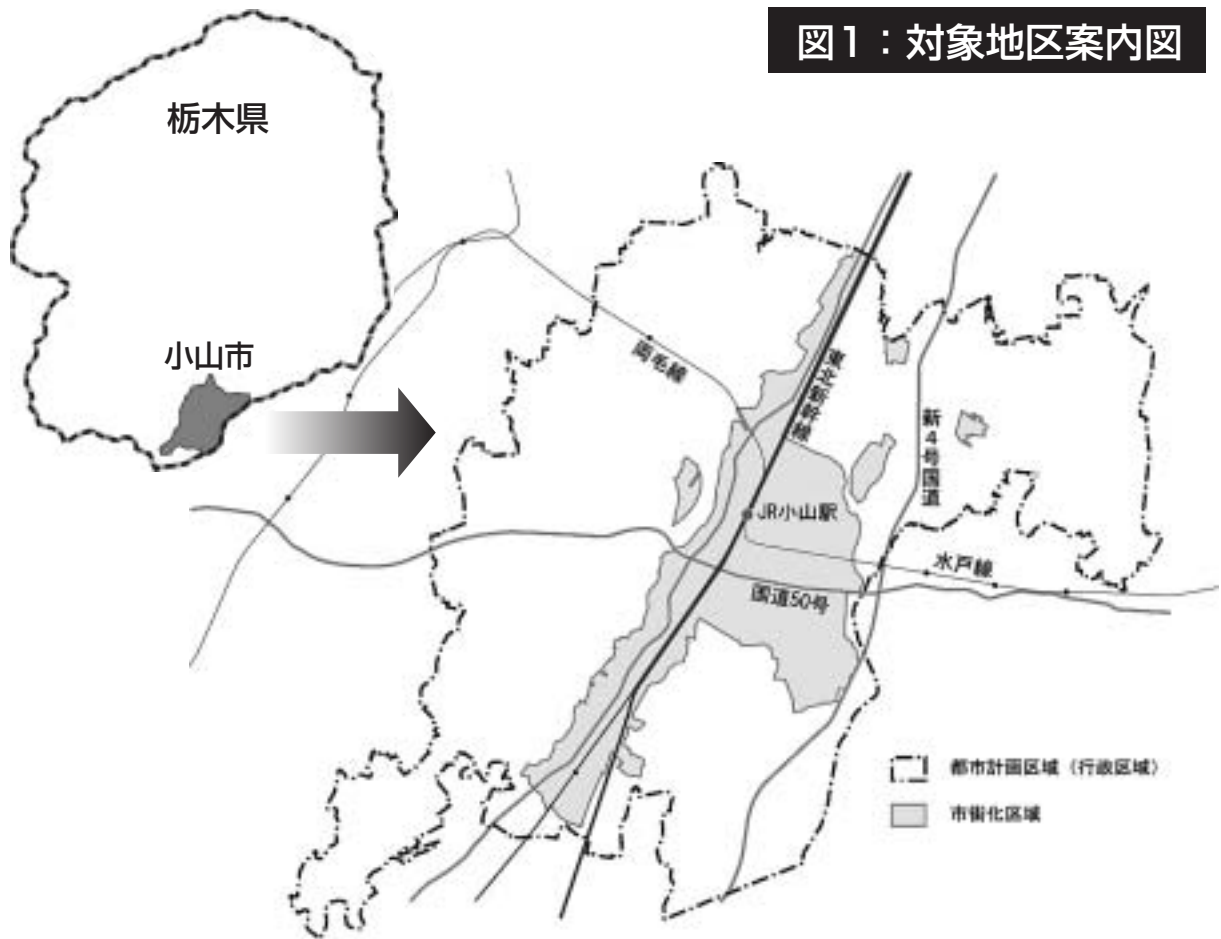
- イ) 応募作品の氏名、住所等に虚偽の記載があった場合。
- ロ) 応募図書が期間内に提出されなかった場合
- ハ) 審査に重大な影響を与えるような不正行為があった場合
- ニ) その他、応募要領に対し、大幅な違反があった場合

16. その他

応募作品、図書等の文書は、日本語によるものとします。

応募作品のうち、もし、事業化される場合の取り扱いについては、12.応募作品等の取り扱いに記載されたとおりですが、最優秀賞又は優秀賞の作品が、実現化される場合にはご相談申し上げますので、あらかじめご了承願います。応募作品のうち、最優秀賞又は優秀賞等の作品については、8.スケジュール内の「(5)表彰」時（平成19年2月3日のシンポジウム内）に、作品の発表をお願いする場合がありますので、あらかじめご理解願います。

図1：対象地区案内図



思川

栃木県北西部の足尾の山々を源流とし、小山市を流れて渡良瀬遊水池、利根川にいたる。小山市に、肥沃な大地と舟運による繁栄をもたらす、“母なる川”。

日光街道と小山宿

江戸幕府は参勤交代制を確立し全国の街道を整備した。東照宮が完成すると将軍や大名が参拝するため日光街道も賑わい、小山にも宿が設けられた。



小山駅

明治18年(1885)完成。
昭和57年(1982)新幹線開通。

対象地区 図2



←【思川へのアプローチの最優秀作品】

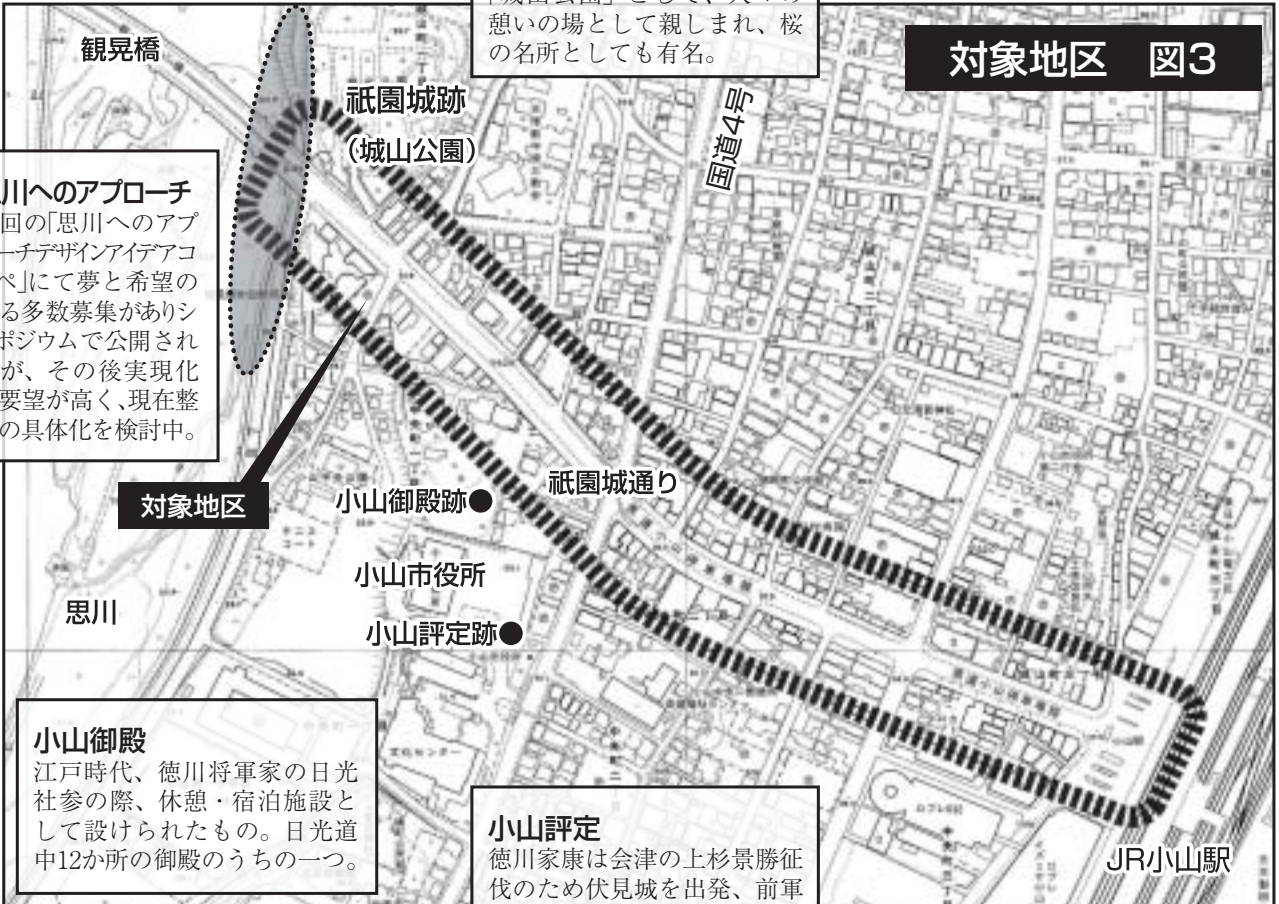
【現在の祇園城通り】→



祇園城跡(城山公園)

小山城ともいわれ、鎌倉幕府の成立に貢献し、その後の武家政権の中で活躍した関東の名族、小山氏の居城として重要な位置をしめた。近年は「城山公園」として、人々の憩いの場として親しまれ、桜の名所としても有名。

対象地区 図3



思川へのアプローチ
前回の「思川へのアプローチデザインアイデアコンペ」にて夢と希望のある多数募集がありシンポジウムで公開されたが、その後実現化の要望が高く、現在整備の具体化を検討中。

対象地区

小山御殿
江戸時代、徳川将軍家の日光社参の際、休憩・宿泊施設として設けられたもの。日光道中12か所の御殿のうちの一つ。

小山評定
徳川家康は会津の上杉景勝征伐のため伏見城を出発、前軍が小山に到着すると、石田光成拳兵の知らせが届く。軍議が開かれ石田光成討伐が決定された。この軍議を“小山評定”という。この後、関が原の戦いへと進んでいく。日本の歴史を変えた軍議として知られ、小山市は今、開運の街をPR中。



←【目線から見た現在の祇園城通り】→



栃木県小山市役所都市計画課

「まちづくりアイデアコンペ事務局」

担当：佐久間・金沢

〒323-8686 栃木県小山市中央町1-1-1

TEL : 0285 (22) 9375・9209

E-mail : tokei10@city.oyama.tochigi.jp